

【震災当日の出来事】

●赤ちゃんとママの安全を確保

地震が起きたとき、私は本館 2 階の視聴覚室で赤ちゃん連れのママたちのための「ブックスタート」をやっている最中でした。当時は 10 組くらいの方がいたと思います。天井からぶら下がっている照明器具が大きく揺れていたの、落ちてきては危ないと、室内の安全な場所にママと赤ちゃんを誘導しました。

●地震後しばらくは視聴覚室内で待機

そのうち何人かのママたちと「これはタダごとじゃないね」という話になっていました。携帯で地震情報を調べると、東北の方がすごいことになっているって。中には実家が東北だというママもいました。安全を確保するため、しばらくは室内で待機していただきました。事務室と連絡しつつ、1 階フロアとも連携しながら、しばらく視聴覚室にいました。

車で帰る方、お迎えが来て帰った方もいましたし、4 時頃にはほぼ全員の方が帰りました。

●本館から当代島の自宅まで徒歩で

職員は館内に残って初動指示を待ちました。夜 11 時すぎに帰宅命令が出されると、自宅のある当代島に向かって、浦安駅のほうを回って徒歩で帰りました。浦安橋の辺りは帰宅者の列で不思議な光景でした。自宅に着いたのは深夜 12 時くらいでした。